

学校評議員会の報告書

岐阜県立岐阜本巣特別支援学校

校長 板倉 寿明

学校住所 岐阜市西秋沢 2-363-1 電話 058-239-9712

1 会議の名称 岐阜県立岐阜本巣特別支援学校 学校評議員会

2 会議の構成 委員 今井 正聰 株式会社サン・シング東海 常務取締役
岩越 康真 あじろ診療所副院長・ひめゆり療育センター副センター長
縄田 栄子 本巣市本巣民生児童委員
早川 隆雄 西秋沢地区自治会長
水野 範子 本巣市障がい者就労支援センター所長

(委員名は五十音順)

学校側	井後さとみ	P T A会長	鹿嶋 成美	小学部主事
	板倉 寿明	校長	中村 真章	中学部主事
	丸山 忠	事務長	小野島弥生	高等部主事
	渡辺 正	教頭	駒田 武彦	教務主任
			不破 明美	支援センター長

3 会議の目的 学校運営等について地域住民や保護者等から幅広く意見を求め、充実した教育活動を展開するとともに、地域に開かれた学校づくりを推進することを目的とする。

4 会議の開催 日時：平成26年7月14日（月）午前9時30分～11時20分
場所：岐阜本巣特別支援学校校長室
出席者：委員4人、学校側9人

5 会議の概要

- 校長挨拶と学校評議員の委嘱
- 授業参観及び施設見学
 - ・ 中学部
 - ・ 高等部
- 本校の現状と課題説明
 - ・ 校長による学校概要説明
 - ・ 各学部主事、教務部、支援センター部より概要説明
 - ・ 高等部の作業製品の価格について
- 学校評議員からの意見、質疑応答

以下に会議での主な意見を記載します

6 会議の内容

意見 1 大きな施設でグラウンドも広いが、清掃は誰がしているのか。

回答 本校用務員が朝校舎内外の掃除をして、樹木の整備もしている。また、児童生徒も日常生活の時間に学習として掃除をしている。さらに高等部の環境衛生班の生徒は作業学習の一環として清掃活動をしている。

意見 2 作業所では掃除をしても、掃除後に掃除用具を用具入れに放り込むだけで整理整頓ができない。ほうきを持っているだけで掃除をしなかったり、スリッパを使った後に揃えることができなかつたりする。学校では日常的なことをどれだけ指導して送り出しているのか疑問である。

回答 児童生徒それぞれに、到達目標を定めて少しでも次のステップへ進めるように粘り強く支援を続けている。

意見 3 作業所で、10まで数をかぞえられると、できる作業種が増えるが、学校で10までの数を必ず数えられるなどの目標を持って指導をしていないのか。また、細結びはどうか。

回答 これも児童生徒一人一人によって異なるが、練習により順番に数を書くことはできても、量にマッチしないことが多く難しい。細結びの練習している。日常生活の時間にボタンを掛ける、細結びをするなどを練習している。

意見 4 児童生徒の4割が自閉症の方で、学校職員がよく頑張っている様子を見ることができた。会社でもたくさんの自閉症の方がいて、コミュニケーションがうまくいかずに困っている。対応の仕方などを教えていただきたい。

回答 自閉症の方には、耳から情報を得る聴覚優位タイプと目から情報を得る視覚優位タイプがある。聴覚優位タイプは静かな中で情報収集ができるようにすることと、一つの言葉で一つの動作を指示することが大切である。また視覚優位タイプは、文字やイラスト等視覚的なもので情報収集ができるようにする。たとえば、1日の流れのカードを作成し、時間の流れをカードで示して見通しをつけるようにすることを学校では行っている。行事や流れについて見通しがもてるような指導をしている。

意見 5 作業製品の販売ルートがあるとよい。教職員で開拓して欲しい。

回答 現在は本巢市のお祭りとか学校祭が主な販売の場である。定期的な販売の場があると、生徒の作業学習に明確な目的を与えることができるとよい。評議員の方々からも良い案があったら教えていただきたい。

意見 6 民生委員として障がいをもつ児童生徒とふれあう場がないので、学校内での草取りや掃除などの作業などを行うボランティアを定期的にしたいと考えている。

回答 運動会や学校祭ではボランティアをお願いして、大変助かっている。定期的に活動していただくお話は大変ありがたいので検討をしたい。

意見 7 保護者として意見を出していく立場である。昨年度パソコン部の立ち上げを依頼したが、今年度からパソコン部を立ち上げていただいた。先週末は台風8号の影響で2日間休校であったが、速い判断でありがたかった。しかし、2日目は影響が無かったので、安心して保護者送迎ができる生徒児童だけは登校にして欲しかったという声があがっている。

回答 保護者の皆様をはじめ様々なご意見をいただいて、学校運営をおこなっている。

警報発令時はもちろんであるが、安全な登下校が保障されないときは、これからも休校や早帰りの措置をとりますのでご理解をいただきたいと思う。

7 会議のまとめ

今回の評議員会では、部主事が説明しながら中学部と高等部の授業を見学した。そのあと学校の現状と課題を校長と各部主事から説明をした。それに対して、各評議員より学校運営や授業等についてご意見をいただいた。また、高等部の作業学習製品のうち新製品について実物を手に取っていただいて価格について検討をしていただき、適正であるとお認めいただいた。

本日の会で評議員の方から頂いたご意見やご提言は十分に検討して今後の学校運営に生かしていきたい。